

セミナー「地方創生と価値創造イノベーション」へのご案内

共催：日本リアルオプション学会、早稲田大学ファイナンス稲門会
I C LOVE(アイクラブ) (南魚沼市地域産業支援連絡協議会)

協賛：早稲田大学ファイナンス研究センター、日本感性工学会

日時：2015年10月24日(土)、25日(日)

場所：国際大学 南魚沼市国際町777番地

交通アクセス：<http://www.iuj.ac.jp/ja/about/campus/> (参加費：無料)

10月24日(土)

司会：大谷毅氏 信州大学

14:00-15:15 講演1 地方創生と企業家精神-新潟地域における企業家と企業家教育-

講師：丸山一芳氏 事業創造大学院大学 事業創造研究科 准教授

[概要] 新潟地域における企業家に関する事例と企業家教育の現状について、新潟発アジア最大の歯科グループの「起業」事例、燕・三条地域の地場産業に新しい視点からの付加価値を加えた「新規事業」事例、企業家教育については米国 Entrepreneurship 教育ナンバーワンのバブソン大学の教育方法やトレンド等と比較した新潟地域での取り組みについてなど、具体的な事例を紹介しながらの講演です。

15:30-16:45 講演2 デザイン的思考とイノベーション

講師：岩佐十良氏 里山十帖 クリエイティブ・ディレクター

株式会社 自遊人 代表取締役

[概要] 2014年に新潟県大沢山温泉に開業したライフスタイル提案型施設「里山十帖」は開業わずか3ヵ月で客室稼働率は9割以上。従来のデータ上では、100%失敗すると言われた地域で、どうしてそれほど人を引きつけることができたのか。地方創生のヒントになりうるかもしれない「デザイン的思考」について事例をもとに講演されます。

10月25日(日)

司会：長谷川専氏 三菱総合研究所 社会公共マネジメント研究本部

10:00-11:15 講演3 龍言におけるサービスの生産性向上の取り組みと価値創造

講師：宇津木洋行氏 温泉旅館龍言 室長

[概要] 現在、国内のGDP及び雇用の約7割をサービス産業が占めている。しかし、日本の製造業の生産性と比較するとサービス産業の生産性は極めて低い。今後、サービス産業の生産性向上を行うために何が必要なのか、龍言における生産性と顧客満足に直結する品質の向上を行うための取り組みについて講演していただきます。

11:30-12:45 JAROS2015大会 基調講演:

Quiddity-capturing and rational choice theory

講師：加瀬公夫氏 国際大学 学長

[概要] The topic covered will address the issue of whether the quiddity capturing is a matter of reasoning or there is more to it. The speaker will base his speech on his recent book: Kase, K., González-Cantón, Gonzales-Canton, C., and Nonaka, I. (2014). Phronesis and Quiddity in Management: A School of Knowledge Approach. Hampshire UK: PalgraveMacmillan. Japanese philosopher T. Izutsu's thinking will be reviewed for its application to the situation of judgement-making.

ご参加の申込み先：日本リアルオプション学会の2015研究発表大会の一部です。大会参加者は申込みの必要ありません。このセミナーのみのご参加は、南魚沼市役所 商工観光課 へ 参加申し込みをお願いします。

<TEL> 025-773-6665、<FAX> 025-773-6710、

<MAIL> syoukou-s@city.minamiuonuma.lg.jp